

「国分寺市総合ビジョン案」の4つの大問題

平成28年 第4回定例会
幸野議員作成
一般質問資料

現行の「第四次長期総合計画」の評価・総括が、**まともに実施されておらず、「反省と教訓」が反映されていない**

「市民自治」や「日本国憲法」の基本的な理念が欠如している

- ・「市民参加の権利」を保障した国分寺市の最高規範「自治基本条例」の基本理念が欠落している
- ・現「基本構想」前文にある「平和」「人権」「男女平等」という「キーワード」が削除されている
- ・「健康で文化的な都市」から「健康で」が削除され、「憲法25条」の理念が喪失している

国分寺市の課題が「人口の減少」と「公共施設の老朽化」にわい小化され、「子育ての課題」「高齢者福祉の課題」「生活道路の改善」など、市民アンケートへの多数の市民の声が反映されていない

具体的な取り組みを定める「実行計画」の策定に、ワークショップやパブリック・コメントなどの「市民参加」がほとんどない